

令和元年度橋梁点検結果(3橋)

橋梁名	路線名	架設年度	橋長 (m)	幅員 (m)	健全性	備考
					判定区分	
大竹港線1号橋	大竹港線	1955	4	9.3	I	H30年度補修詳細設計実施
玖波30号線2号橋	玖波30号線	1973	12.6	4.4	III	
玖波32号線1号橋	玖波32号線	1970	6	5	I	

※点検結果（損傷度）判定区分

・ I（健全）…構造物の機能に支障が生じていない。
・ II（予防保全段階）…交通に支障はないが、損傷が進行しているため、対策の要否を検討する必要がある。
・ III（早期措置段階）…損傷が大きく、このまま放っておくと、構造上の問題が生じる恐れが懸念され、早急な対応の必要がある。
・ IV（緊急措置段階）…構造物の機能に支障が生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態であり、直ちに「通行止め」等の通行規制を実施する必要がある。